大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

（令和８年８月分【埋立中共通調査①】）

【大気質、水質（一般項目）】

国土交通省　近畿地方整備局

大阪港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目　　次

Ⅰ　事後調査の概要

１．調査概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ Ⅰ－１

２．工事の実施状況 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ Ⅰ－３

３．調査結果の概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ Ⅰ－４

Ⅱ　事後調査結果

１．大気質 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ Ⅱ－１

２．水質 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ Ⅱ－９

Ⅰ　事後調査の概要

１．調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく令和８年８月（大気質、水質）の事後調査の概要は表－１に、調査地点の位置は図－１に示すとおりである。

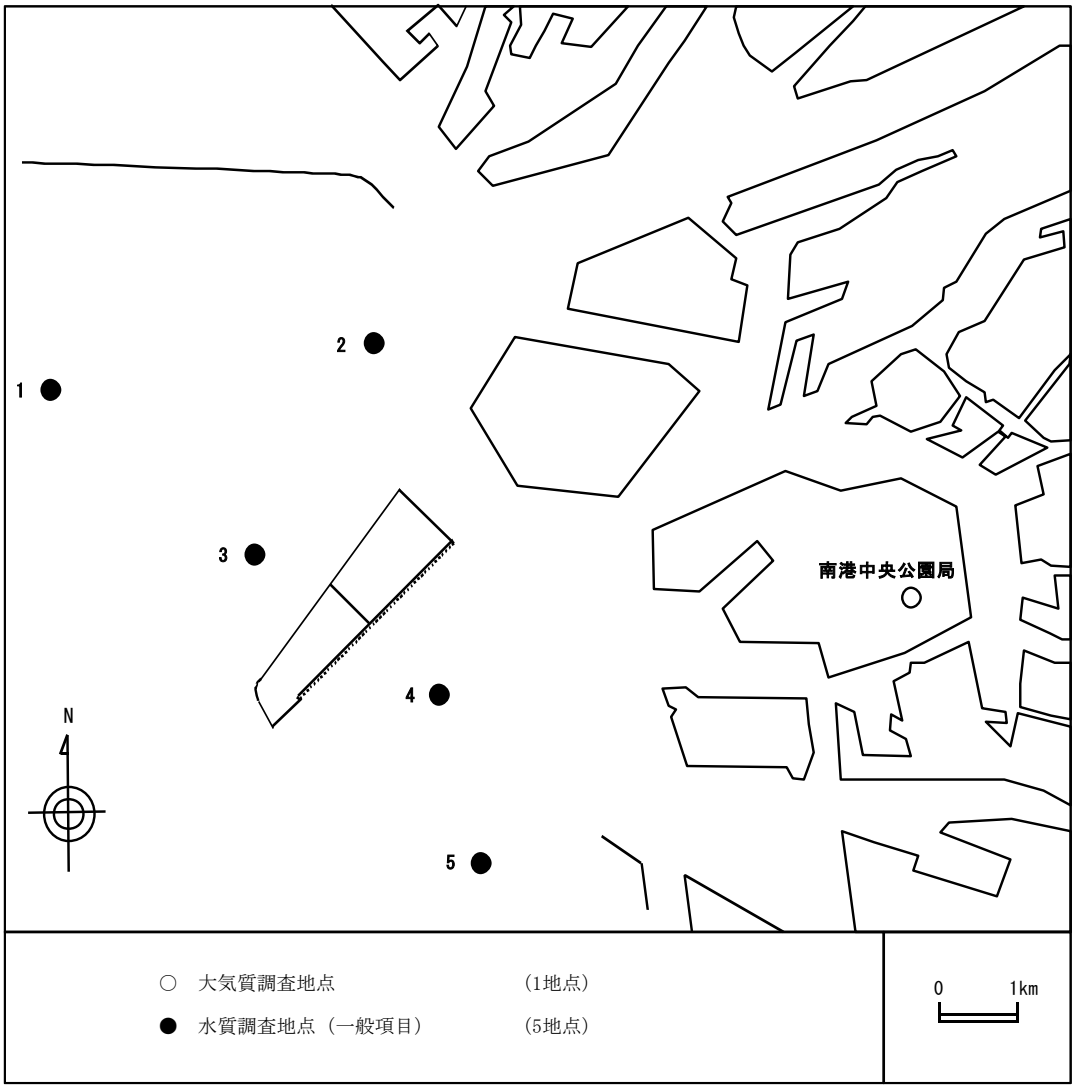
表－１（1）事後調査の概要（埋立地周辺における調査　大気質）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO_2) 窒素酸化物(NO_2、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点（南港中央公園局）	8月1日～31日	通年連続

表－１（2）事後調査の概要（埋立地周辺における調査　水質（一般項目））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全燐(T-P)	5点×2層 【1，2，3，4，5】 上層：海面下1m 下層：海底面上2m	8月4日	1回／月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質量(SS) クロロフィルa			

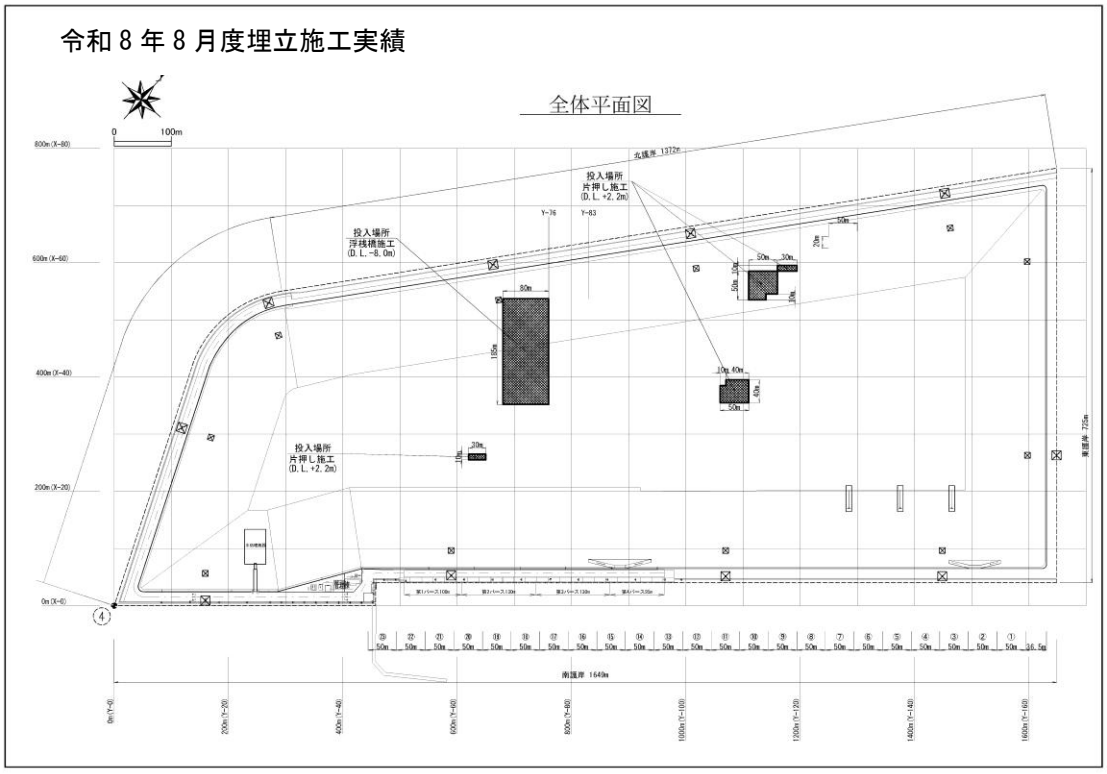
調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
ノニルフェノール 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩（LAS） 全亜鉛	5点 【1，2，3，4，5】 上層のみ調査	8月4日	1回／年



図－1　大気質･水質(一般項目)の調査地点

２．工事の実施状況

令和８年８月の工事の実施状況は、図－２に示すとおりである。



埋立量(㎥)	進捗率(%)
9,325,330.3	66.7

埋立容量(計画量) ： 13,975,000 ㎥

図－２　工事の実施状況（大阪沖処分場平面図）

３．調査結果の概要

埋立地周辺における調査

（１） 大気質［大気質様式第１号～８号］

1）二酸化硫黄（SO_2）【環境基準値：日平均値 0.04ppm 以下、１時間値 0.1ppm 以下】

二酸化硫黄（SO_2）の月平均値は、0.005ppm であった。また、日平均値の最高値は 0.005ppm、１時間値の最高値は 0.007ppm であり、環境基準値を下回っていた。

2）二酸化窒素（NO_2）【環境基準値：日平均値 0.04～0.06ppm のゾーン内またはそれ以下】

二酸化窒素（NO_2）の月平均値は、0.011ppm であった。また、日平均値の最高値は 0.019ppm であり、環境基準値を下回っていた。

3）浮遊粒子状物質（SPM）【環境基準値：日平均値 0.10mg/m^3 以下、１時間値 0.20 mg/m^3 以下】

浮遊粒子状物質（SPM）の月平均値は、0.013mg/m^3 であった。また、日平均値の最高値は 0.027mg/m^3、１時間値の最高値は 0.074mg/m^3 であり、環境基準値を下回っていた。

注）大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

（２）水質

①一般項目［水質様式第１号］

1）水素イオン濃度（pH）【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度（pH）は上層で 8.1～8.3、下層で 7.8～8.2 の範囲であり、全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

2）化学的酸素要求量（COD）【環境基準値：3mg/L 以下】

化学的酸素要求量（COD）は上層で 3.0～3.9mg/L、下層で 1.6～2.4mg/L の範囲であり、上層では過半数の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 1,2（3.9 mg/L）及び調査地点 4（3.6 mg/L）であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果（平成 12 年度）は上層で 1.6～4.9mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

3）溶存酸素量（DO）【環境基準値：5mg/L 以上】

溶存酸素量（DO）は上層で 5.5～8.3mg/L、下層で 4.5～8.1mg/L の範囲であり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では一部の調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を下回った調査結果は、下層の調査地点 2（4.5mg/L）であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果（平成 12 年度）は下層で 0.6～11mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

4）**全窒素**（T-N）【環境基準値：0.6mg/L 以下】

全窒素（T-N）は上層で 0.35～0.99mg/L、下層で 0.21～0.42mg/L の範囲であり、上層では過半数の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 1（0.98mg/L）、調査地点 2（0.82mg/L）及び調査地点 4（0.99mg/L）であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果（平成 12 年度）は上層で 0.46～2.1mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

5）**全燐**（T-P）【環境基準値：0.05mg/L 以下】

全燐（T-P）は上層で 0.052～0.15mg/L、下層で 0.040～0.14mg/L の範囲であり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っており、下層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 1（0.14mg/L）、調査地点 2（0.15mg/L）、調査地点 3（0.074mg/L）、調査地点 4（0.13mg/L）及び調査地点 5（0.052mg/L）、下層の調査地点 2（0.14mg/L）であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果（平成 12 年度）は上層で 0.021～0.15mg/L、下層で 0.020～0.25mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

6）**濁度**

濁度は上層で 1～2 度(ｶｵﾘﾝ)、下層で 1～3 度(ｶｵﾘﾝ)であった。

7）**浮遊物質量**（SS）

浮遊物質量（SS）は上層で 8～15mg/L、下層で 9～18mg/L の範囲であった。

8）**クロロフィル a**

クロロフィル a は上層で 4.0～11μg/L、下層で 0.4～1.4μg/L の範囲であった。

【参考】ノニルフェノール【環境基準値：0.001mg/L 以下】、直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩（LAS）【環境基準値：0.01mg/L 以下】、全亜鉛【環境基準値：0.02mg/L 以下】

ノニルフェノールは全ての調査地点において報告下限値未満（<0.00006mg/L）、LAS は全ての調査地点においていずれも報告下限値未満（<0.0006mg/L）、全亜鉛は 0.004～0.011mg/L の範囲であった。いずれの項目についても、全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

《 参 考 》

■環境基準値等（本報告関係分）

１．環境基準

（１）大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO_2)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm 以下であり、かつ、 1 時間値が 0.1ppm 以下であること。
二酸化窒素 (NO_2)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までのゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1 時間値の 1 日平均値が 0.10mg/m^3 以下であり、かつ、 1 時間値が 0.20mg/m^3 以下であること。

（２）水質（海域）

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度 (pH)	7.8 以上 8.3 以下
	化学的酸素要求量 (COD)	3mg/L 以下
	溶存酸素量 (DO)	5mg/L 以上
	n-ヘキサン抽出物質（油分等）	検出されないこと
Ⅲ	全窒素 (T-N)	0.6mg/L 以下
	全燐 (T-P)	0.05mg/L 以下

注）１．水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及び n-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全燐の基準値は年間平均値である。

２．化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。
公共用水域における環境基準（BOD 又は COD）の評価方法について（昭和 52 年環水管 52 号）

(1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとする類型の基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が 75%以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。
なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「75%水質値」を用いるものとする。

75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ 0.75×n 番目（n は日間平均値のデータ数）のデータ値をもって 75%水質値（0.75×n 番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる）とする。

(2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち 75%以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。

(3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内のすべての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

２．事業実施前調査結果（平成 12 年度・水質（一般項目））

項目 ＼ 区分		事業実施前調査（平成 12 年度・調査地点 1～5）	
		最小値 ～ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) 〔－〕	上層	7.7 ～ 8.6 (13/60)	－
	下層	7.8 ～ 8.3 (0/60)	－
化学的酸素要求量 (COD) 〔mg/L〕	上層	1.6 ～ 4.9 (34/60)	3.2 ～ 3.9 (5/5)
	下層	1.2 ～ 3.6 (4/60)	2.0 ～ 2.2 (0/5)
溶存酸素量 (DO) 〔mg/L〕	上層	5.2 ～ 14 (0/60)	8.6 ～ 9.8
	下層	0.6 ～ 11 (14/60)	6.2 ～ 6.9
全窒素 (T-N) 〔mg/L〕	上層	0.46 ～ 2.1	0.91 ～ 1.1 (5/5)
	下層	0.29 ～ 0.82	0.44 ～ 0.49 (0/5)
全燐 (T-P) 〔mg/L〕	上層	0.021 ～ 0.15	0.061 ～ 0.098 (5/5)
	下層	0.020 ～ 0.25	0.038 ～ 0.063 (1/5)

注）１．「最小値～最大値」の値は、調査地点１～５における全調査地点の最小値と最大値を示す。
２．m：環境基準値を満たしていないデータ数、n：総データ数を示す。
３．「平均値」の値は、各調査地点における年平均値の最小～最大を示しているが、化学的酸素要求量の「平均値」は各調査地点における 75%値の最小～最大を示す。

Ⅱ　事後調査結果

大気質様式第１号（埋立地関連）

大気質測定結果総括表［令和８年８月分］

項目 ＼ 測定局		南港中央公園
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	742
	１時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	740
	１時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0
	１時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	31
	日平均値が0.10mg/m^3を超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	741
	１時間値が0.20mg/m^3を超えた時間数（時間）	0
備考		

注）大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第２号（埋立地関連）

二酸化硫黄測定結果［令和８年８月分］

測　定　局		南港中央公園	
項　目		日平均値(ppm)	１時間値の最高値(ppm)
日別値	1 (土)	0.005	0.007
	2 (日)	0.005	0.006
	3 (月)	0.004	0.005
	4 (火)	0.004	0.005
	5 (水)	0.004	0.006
	6 (木)	0.004	0.005
	7 (金)	0.004	0.005
	8 (土)	0.004	0.005
	9 (日)	0.005	0.005
	10 (月)	0.004	0.004
	11 (火)	0.004	0.005
	12 (水)	0.004	0.006
	13 (木)	0.005	0.006
	14 (金)	0.005	0.006
	15 (土)	0.004	0.005
	16 (日)	0.004	0.005
	17 (月)	0.004	0.005
	18 (火)	0.005	0.007
	19 (水)	0.005	0.007
	20 (木)	0.005	0.006
	21 (金)	0.005	0.006
	22 (土)	0.005	0.006
	23 (日)	0.005	0.006
	24 (月)	0.005	0.007
	25 (火)	0.005	0.006
	26 (水)	0.005	0.005
	27 (木)	0.004	0.005
	28 (金)	0.005	0.006
	29 (土)	0.005	0.006
	30 (日)	0.005	0.007
	31 (月)	0.005	0.006
有効測定日数　(日)		31	
測定時間　(時間)		742	
月平均値　(ppm)		0.005	
日平均値の最高値 (ppm)		0.005	
１時間値の最高値 (ppm)		0.007	
１時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0	

注）1.１日の測定時間が20時間未満であれば（　）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
2.大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第３号（埋立地関連）

一酸化窒素測定結果［令和８年８月分］

測　定　局		南港中央公園	
項　目		日平均値(ppm)	１時間値の最高値(ppm)
日別値	1 (土)	0.001	0.006
	2 (日)	0.001	0.002
	3 (月)	0.002	0.004
	4 (火)	0.004	0.012
	5 (水)	0.003	0.010
	6 (木)	0.004	0.006
	7 (金)	0.007	0.022
	8 (土)	0.004	0.014
	9 (日)	0.002	0.006
	10 (月)	0.002	0.004
	11 (火)	0.001	0.002
	12 (水)	0.003	0.008
	13 (木)	0.002	0.011
	14 (金)	0.001	0.008
	15 (土)	0.001	0.006
	16 (日)	0.000	0.001
	17 (月)	0.004	0.010
	18 (火)	0.005	0.013
	19 (水)	0.004	0.015
	20 (木)	0.005	0.033
	21 (金)	0.004	0.013
	22 (土)	0.003	0.008
	23 (日)	0.001	0.002
	24 (月)	0.004	0.020
	25 (火)	0.004	0.009
	26 (水)	0.007	0.017
	27 (木)	0.005	0.010
	28 (金)	0.013	0.047
	29 (土)	0.003	0.008
	30 (日)	0.001	0.004
	31 (月)	0.005	0.020
有効測定日数　(日)		31	
測定時間　(時間)		740	
月平均値　(ppm)		0.003	
日平均値の最高値 (ppm)		0.013	
１時間値の最高値 (ppm)		0.047	

注）1. １日の測定時間が20時間未満であれば（　）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
2. 大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第４号（埋立地関連）

二酸化窒素測定結果［令和８年８月分］

測　　定　　局		南港中央公園	
項　　目		日平均値(ppm)	１時間値の最高値(ppm)
日別値	1　(土)	0.013	0.025
	2　(日)	0.008	0.019
	3　(月)	0.018	0.027
	4　(火)	0.019	0.029
	5　(水)	0.011	0.020
	6　(木)	0.007	0.011
	7　(金)	0.009	0.017
	8　(土)	0.008	0.012
	9　(日)	0.010	0.026
	10　(月)	0.010	0.016
	11　(火)	0.007	0.012
	12　(水)	0.012	0.028
	13　(木)	0.013	0.025
	14　(金)	0.009	0.021
	15　(土)	0.008	0.022
	16　(日)	0.005	0.018
	17　(月)	0.014	0.026
	18　(火)	0.014	0.024
	19　(水)	0.012	0.020
	20　(木)	0.011	0.022
	21　(金)	0.012	0.019
	22　(土)	0.010	0.017
	23　(日)	0.008	0.016
	24　(月)	0.012	0.022
	25　(火)	0.009	0.017
	26　(水)	0.009	0.013
	27　(木)	0.007	0.011
	28　(金)	0.016	0.028
	29　(土)	0.007	0.019
	30　(日)	0.007	0.014
	31　(月)	0.013	0.022
有効測定日数　(日)		31	
測定時間　(時間)		740	
月平均値　(ppm)		0.011	
日平均値の最高値（ppm）		0.019	
１時間値の最高値（ppm）		0.029	
１時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）		0	
１時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）		0	

注）1.１日の測定時間が20時間未満であれば（　）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
　　2.大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第５号（埋立地関連）

窒素酸化物（ＮＯ＋ＮＯ$_2$）測定結果［令和８年８月分］

測　定　局		南港中央公園		
項　目		日平均値		１時間値の最高値 (ppm)
		(ppm)	NO_2／(NO+NO_2) (%)	
日別値	1 (土)	0.015	90.6	0.031
	2 (日)	0.009	94.2	0.020
	3 (月)	0.020	90.4	0.028
	4 (火)	0.023	82.2	0.035
	5 (水)	0.014	76.0	0.025
	6 (木)	0.010	63.2	0.016
	7 (金)	0.017	56.8	0.039
	8 (土)	0.012	64.3	0.025
	9 (日)	0.011	86.2	0.028
	10 (月)	0.012	85.0	0.020
	11 (火)	0.008	91.8	0.012
	12 (水)	0.015	82.1	0.036
	13 (木)	0.015	87.2	0.036
	14 (金)	0.011	87.3	0.029
	15 (土)	0.009	86.2	0.024
	16 (日)	0.005	92.9	0.019
	17 (月)	0.018	79.6	0.035
	18 (火)	0.019	73.9	0.032
	19 (水)	0.016	77.7	0.033
	20 (木)	0.016	69.7	0.055
	21 (金)	0.016	77.2	0.029
	22 (土)	0.012	79.7	0.025
	23 (日)	0.009	90.1	0.018
	24 (月)	0.016	76.0	0.042
	25 (火)	0.013	67.2	0.022
	26 (水)	0.016	55.8	0.029
	27 (木)	0.012	57.3	0.020
	28 (金)	0.029	54.8	0.070
	29 (土)	0.011	69.0	0.026
	30 (日)	0.009	85.2	0.016
	31 (月)	0.019	71.5	0.036
有効測定日数　(日)		31		
測定時間　(時間)		740		
月平均値　(ppm)		0.014		
日平均値の最高値 (ppm)		0.029		
１時間値の最高値 (ppm)		0.070		
月平均値　NO_2／(NO+NO_2) (%)		75.7		

注）1.１日の測定時間が20時間未満であれば( )書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2.NO_2/(NO+NO_2)の算定方法は、下記のとおりである。

日(月)平均値NO_2/(NO+NO_2)＝

(NO及びNO_2が同時測定されている時間のNO_2濃度の日(月)間にわたる総和)／

(NO及びNO_2が同時測定されている時間のNO+NO_2濃度の日(月)間にわたる総和)

3.大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第６号（埋立地関連）

浮遊粒子状物質測定結果［令和８年８月分］

測　定　局		南港中央公園	
項　目		日平均値(mg/m^3)	１時間値の最高値(mg/m^3)
日別値	1　(土)	0.024	0.055
	2　(日)	0.021	0.029
	3　(月)	0.027	0.074
	4　(火)	0.013	0.035
	5　(水)	0.008	0.013
	6　(木)	0.008	0.017
	7　(金)	0.013	0.054
	8　(土)	0.015	0.030
	9　(日)	0.013	0.023
	10　(月)	0.010	0.017
	11　(火)	0.011	0.014
	12　(水)	0.013	0.053
	13　(木)	0.015	0.033
	14　(金)	0.019	0.043
	15　(土)	0.010	0.044
	16　(日)	0.008	0.021
	17　(月)	0.013	0.035
	18　(火)	0.011	0.046
	19　(水)	0.011	0.025
	20　(木)	0.011	0.033
	21　(金)	0.011	0.031
	22　(土)	0.012	0.039
	23　(日)	0.015	0.051
	24　(月)	0.012	0.031
	25　(火)	0.010	0.022
	26　(水)	0.010	0.027
	27　(木)	0.012	0.044
	28　(金)	0.013	0.025
	29　(土)	0.011	0.027
	30　(日)	0.016	0.066
	31　(月)	0.019	0.037
有効測定日数　(日)		31	
測定時間　(時間)		741	
月平均値　(mg/m^3)		0.013	
日平均値の最高値 (mg/m^3)		0.027	
１時間値の最高値 (mg/m^3)		0.074	
１時間値が0.20mg/m^{3}を超えた時間数　(時間)		0	
日平均値が0.10mg/m^{3}を超えた日数　(日)		0	

注）1.１日の測定時間が20時間未満であれば（　）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
　　2.大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

大気質様式第７号（埋立地関連）

気象観測結果（風向・風速）［令和８年８月分］

測定局		南港中央公園			
項目		風速			最多風向
		平均風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位	16方位
日別値	1 (土)	1.2	3.1	WSW	WSW
	2 (日)	1.1	2.6	N	N
	3 (月)	1.2	2.1	W,SE	NNE
	4 (火)	0.9	2.2	WSW	W
	5 (水)	2.1	4.1	ESE	E
	6 (木)	2.8	4.1	ENE	E
	7 (金)	1.7	3.0	E,ESE	ENE
	8 (土)	1.2	3.3	WSW	W
	9 (日)	1.1	2.0	W	W
	10 (月)	1.4	3.4	N	N
	11 (火)	1.3	3.3	N	NW
	12 (水)	0.8	2.0	E	W
	13 (木)	1.1	2.9	WSW	ENE
	14 (金)	1.1	3.0	W	WNW
	15 (土)	0.9	2.0	E	E
	16 (日)	1.6	2.4	ESE,E	E
	17 (月)	1.0	2.8	ESE	E
	18 (火)	1.2	2.8	W	WNW
	19 (水)	1.1	2.9	W	W
	20 (木)	1.1	2.4	WSW	W
	21 (金)	1.1	2.5	WSW	W
	22 (土)	1.1	2.3	WSW	W
	23 (日)	1.1	2.5	W	W
	24 (月)	1.2	3.0	WSW	W
	25 (火)	1.5	3.3	W	W
	26 (水)	1.3	2.3	W	W
	27 (木)	1.6	3.5	W	WSW
	28 (金)	0.9	2.0	ENE	SW
	29 (土)	1.4	2.5	SW	WSW
	30 (日)	1.3	2.5	WSW,SW	WSW
	31 (月)	1.1	3.0	WSW,W	W
測定時間 (時間)		744			
月平均風速 (m/s)		1.3			
月最大風速 (m/s)		4.1			
月最多風向 (16方位)		W			

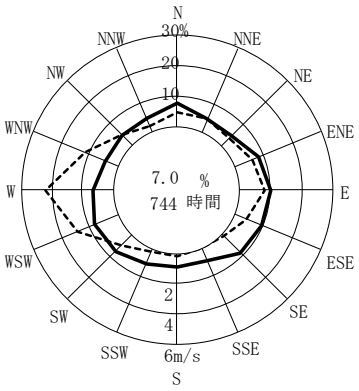
注）1.１日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
2.大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

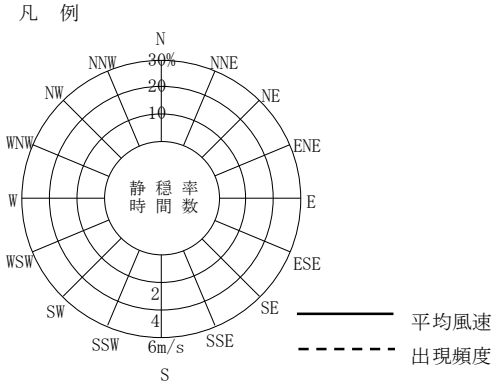
大気質様式第８号（埋立地関連）

風向別出現頻度及び風向別平均風速［令和８年８月分］

方位 / 項目	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度　数	37	26	43	59	29	6	1	5	9	36	104	161	86	38	16	36	52	744
頻　度（%）	5.0	3.5	5.8	7.9	3.9	0.8	0.1	0.7	1.2	4.8	14.0	21.6	11.6	5.1	2.2	4.8	7.0	－
平均風速(m/s)	0.9	0.9	1.6	2.0	1.8	1.7	0.8	0.9	1.0	1.5	1.7	1.3	0.9	0.9	0.9	1.5	0.2	－

測定局：南港中央公園局　　風向風速計高さ：14.2m





注）大気質の調査結果（大阪市環境局による常時測定結果）は、現時点では未確定値である。

風配図［令和８年８月分］

水質様式第１号

水質調査結果（一般項目）［令和８年８月分］

調査日：令和8年8月4日

項目＼調査点		1	2	3	4	5	最小値 ～ 最大値	平均値
時刻		8:33	8:15	8:36	9:14	9:29	－	－
透明度 ［m］		1.3	1.2	2.1	1.2	1.3	1.2 ～ 2.1	1.4
水温 ［℃］		26.5	27.7	27.7	27.3	28.0	26.5 ～ 28.0	27.4
		23.6	24.2	24.8	25.2	25.2	23.6 ～ 25.2	24.6
塩分 ［－］		23.7	29.1	29.5	28.2	29.3	23.7 ～ 29.5	28.0
		32.0	32.0	32.3	32.4	32.4	32.0 ～ 32.4	32.2
濁度 ［度(ｶｵﾘﾝ)］		2	1	1	2	1	1 ～ 2	1
		1	1	1	3	3	1 ～ 3	2
浮遊物質量（ＳＳ） ［mg/L］		11	13	8	13	15	8 ～ 15	12
		13	10	9	18	9	9 ～ 18	12
水素イオン濃度（ｐＨ） ［－］		8.1	8.2	8.2	8.3	8.3	8.1 ～ 8.3	－
		8.2	7.8	8.1	8.1	8.1	7.8 ～ 8.2	－
化学的酸素要求量（ＣＯＤ） ［mg/L］		3.9	3.9	3.0	3.6	3.0	3.0 ～ 3.9	3.5
		1.6	2.4	1.9	2.2	2.0	1.6 ～ 2.4	2.0
溶存酸素量（ＤＯ）	濃　度 ［mg/L］	8.3	5.5	6.7	6.2	7.1	5.5 ～ 8.3	6.8
		8.1	4.5	5.3	6.2	5.3	4.5 ～ 8.1	5.9
	飽和度 ［%］	118	83	101	92	107	83 ～ 118	100
		115	65	77	91	78	65 ～ 115	85
全窒素（Ｔ－Ｎ） ［mg/L］		0.98	0.82	0.39	0.99	0.35	0.35 ～ 0.99	0.71
		0.21	0.42	0.21	0.26	0.24	0.21 ～ 0.42	0.27
全燐（Ｔ－Ｐ） ［mg/L］		0.14	0.15	0.074	0.13	0.052	0.052 ～ 0.15	0.11
		0.045	0.14	0.044	0.048	0.040	0.040 ～ 0.14	0.063
クロロフィルａ (chl.a) ［μg/L］		6.6	8.1	4.0	11	4.0	4.0 ～ 11	6.8
		0.6	0.4	0.7	1.4	0.9	0.4 ～ 1.4	0.8

注）上段：上層（海面下1m）
　　下段：下層（海底面上2m）

特記事項

【参考】（自主検査）

水質調査結果（自主検査）［令和８年８月分］

調査日：令和8年8月4日

項目＼調査点		1	2	3	4	5
ﾉﾆﾙﾌｪﾉｰﾙ	[mg/L]	<0.00006	<0.00006	<0.00006	<0.00006	<0.00006
		報告下限値　0.00006				
直鎖ｱﾙｷﾙﾍﾞﾝｾﾞﾝｽﾙﾎﾝ酸及びその塩（LAS）	[mg/L]	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006
		報告下限値　0.0006				
亜鉛	[mg/L]	0.006	0.011	0.008	0.007	0.004
		報告下限値　0.001				

項目		環境基準値(類型：生物A)
ﾉﾆﾙﾌｪﾉｰﾙ	[mg/L]	0.001以下
直鎖ｱﾙｷﾙﾍﾞﾝｾﾞﾝｽﾙﾎﾝ酸及びその塩（LAS）	[mg/L]	0.01以下
亜鉛	[mg/L]	0.02以下